

めざせ!! 林業のトップランナー
森の未来を切り拓け



「次世代の林業の担い手を求めています。」

湯沢市では、秋田林業大学校を受講する方（湯沢市内に住所を有する方又は林業大学校の受講開始日以前において湯沢市内に住所を有していた方）の**受講料**及び**アパート賃貸料の一部**について**補助**いたします。

	① 受講料	① ② アパート賃貸料
補助対象者	・林業大学校の受講許可を受けている方 ・湯沢市内に住所を有する方又は林業大学校の受講開始日以前において湯沢市内に住所を有していた方 ・市税に滞納がない方 ・林業大学校の修了後1年以内に市内に住所を有し、県内の林業分野に就業する意欲を有する方	
補助対象経費	林業大学校研修受講料 (年額 118,800円)	林業大学校校研修のために新たに確保した居住場所（以下「アパート等」という。）の賃借料（共益費を含む。）
補助率・補助額	全額	賃借費の1/2 (上限：月額3万円、千円未満切捨)

◆林業よろず相談◆ 雄勝地域振興局農林部森づくり推進課林業振興チーム ☎0183-73-5112
林業に関する情報提供や、就業に関する相談・サポートについてお気軽にお問い合わせください。

◆平日オープンキャンパス随時開催中◆
秋田県林業研究研修センター☎018-882-4512

<お問い合わせ> ・湯沢市役所 産業振興部 農林課 林務班
・電話 0183-55-8569, FAX 0183-79-5057
・電子メール rinmu-gr@city.yuzawa.lg.jp

湯沢市HP



秋田林業大学校HP



秋田県林業トップランナー養成研修
秋田林業大学校

森の未来を切り拓け

めざせ!! 林業のトップランナー

令和**9**年度
2027

研修生募集

秋田県林業研究研修センター



秋田の森の未来をきりひらく！ 林業のプロフェッショナルを めざしてみませんか！

秋田県知事 鈴木 健太

「自然の中で働きたい」「秋田のために何かしたい」

もしあなたがそんな想いを抱いているなら、ここ秋田の森で、新たな挑戦を始めてみませんか。

今の林業は、ただ木を伐るだけの仕事ではありません。「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環を支え、持続可能な未来を創る大切な役割を担っています。

秋田県では今、全国トップの資源量を誇るスギ人工林が本格的な利用期を迎えています。この豊かな資源を有効に活用し、計画的に手入れをして元気な森を育むことは、地球温暖化を防ぐ脱炭素社会の実現に大きく貢献します。また、災害から私たちの暮らしを守り、豊かな水を育むといった、森林の持つ多面的機能を維持し、発揮させていくためにも、森に入り、確かな技術で森を守り育てる林業のプロフェッショナルの存在が、これまで以上に必要とされています。

秋田林業大学校は、皆さんの心に芽吹きはじめた、森で働くことへの関心を実かな技術へと育てる実践の場です。プロの仕事の土台となる安全の心得はもちろん、高性能林業機械の操作や、ICT技術を活用したスマート林業など、これからの林業に必要な最先端のスキルを、経験豊富な講師陣のもとでじっくりと身につけることができます。

あなたが植え、育てた木が、数十年後の秋田の美しい風景を創り、ひいては地球の未来を支えていく。そんなスケールが大きく、ロマンあふれる仕事へ、ぜひ飛び込んできてください。

皆さんの熱意ある一歩を、秋田県は全力で応援します。

研修システム

「できない」を「できる！」に変える、3つの成長ステップ

1

基礎力

〈土台を作る〉

やる気をひきだす、1人ひとりに合わせた的確な指導

- 仕事で生かせる科目に重点
- 振り返り講義・実習

2

応用力

〈実戦で試す〉

スキル習得度をしっかり高める
多角的なチャック機能

- 筆記試験
- 実技検定
- レポート作成

3

総合力

〈現場で輝く〉

プロ意識と現場の感覚を養うための
充実したインターンシップ研修

- 1年生 2回/年(約30日間)
- 2年生 3回/年(約50日間)

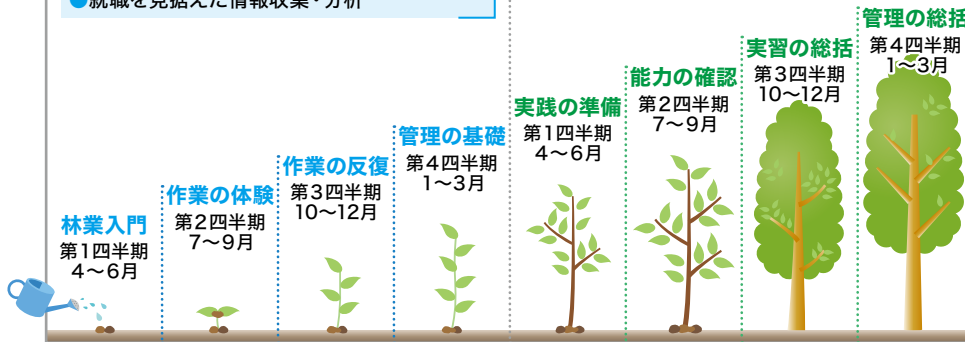
スキルの習得に向けて成長できる！

基礎力の習得 1年生

- 現場技術者としての基礎知識・技術
- 機械オペレーターとしての基本操作技術
- 短期インターンシップ研修での労働適応能力
- 事業管理に必要な企画・立案能力
- 就職を見据えた情報収集・分析

実践力の習得 2年生

- 現場監督者としてのコスト管理能力
- 高性能林業機械オペレーターとしての総合操作技術
- 長期インターンシップ研修での総合実践力
- 事業管理者としてのマネジメント能力



※令和9年5月末までに普通自動車運転免許もしくは準中型自動車運転免許を取得する必要があります。



即戦力として働くための
資格取得をサポート

1年次

- 伐木等の業務に係る特別教育
- 刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育
- 小型車両系建設機械運転業務特別教育
- 車両系建設機械(整地等)運転技能講習
- 玉掛技能講習
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- はい作業従事者安全教育

2年次

- 伐木等機械の運転業務特別教育
- 簡易架線集材装置の運転業務特別教育
- 走行集材機械の運転業務特別教育
- 不整地運搬車運転技能講習
- 森林施業プランナー特別一次試験
- 松くい虫専門調査員
- 秋田県林業技術管理士

行政と民間が一体となった研修の実施体制

将来の秋田の林業の担い手を育成するため、林業・木材産業関係団体や国・県行政機関等が参画する「秋田県林業技術者養成協議会」を開催してカリキュラム等を検討するほか、研修指導には県内外の林業・木材産業関係団体や機械メーカーで構成される「秋田林業大学校サポートチーム」に協力いただいています。

運営支援

秋田県林業技術者養成協議会

- 林業・木材産業関係団体
- 国・県行政機関

秋田県林業トップランナー養成研修

秋田林業大学校

(秋田県林業研究研修センター)

研修指導

秋田林業大学校サポートチーム

- 林業・木材産業関係団体
- 機械メーカー



サポートチームの協力による実習
[ハスクバーナ・ゼノア(株)]

林業・木材産業関係団体

- 秋田県森林組合連合会
- 秋田県素材生産流通協同組合
- 秋田森林整備事業協会
- 秋田県木材産業協同組合連合会
- 秋田県山林種苗協同組合
- 一般社団法人 秋田県林業コンサルタント
- 一般社団法人 秋田県造園協会
- 一般社団法人 秋田県森と水の協会
- 公益社団法人 秋田県林業育成協会

機械メーカー

- 住友建機販売株式会社
- 株式会社加藤製作所
- 松本システムエンジニアリング株式会社
- ハスクバーナ・ゼノア株式会社
- コマツ秋田株式会社
- 日立建機日本株式会社
- 株式会社レンタルのニッケン
- 幸和リース株式会社

令和8年4月現在

募集要項／オープンキャンパス

研修生募集要項

秋田県林業研究研修センターでは、秋田県林業トップランナー養成研修（秋田林業大学校）の研修生を募集します。
「国の宝は山なり、山の衰えは即ち国の衰えなり。（秋田藩家老、渋江政光）」を理念として、秋田林業大学校では、実践的で実務重視のカリキュラムや少人数制の研修により社会や企業が求める専門的な技術を持ち地域を支える「若い林業技術者」を養成します。

募集定員	推薦選考	12名程度
	一般選考（前期・後期）	6名程度 ※一般選考（後期）は、一般選考（前期）終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。
研修期間	2年間（1,200時間／年程度）	
受講料	118,800円／年	
申請資格	次の全てを満たした者であること。 ①秋田県内の森林組合や林業会社等に就職希望があり、42歳未満の者（R9.4.1現在） ②高等学校卒業（見込みの者も含む）又は同等以上の学力を持った者 ※1 高等学校を卒業見込みの者（推薦選考） ※2 申請資格の詳細については研修普及指導室までお問合せください。	
申請期間 及び選考日	推薦選考	令和8年 9月 7日(月)～10月 2日(金) 選考日 令和8年10月17日(土)
	一般選考／前期	令和8年11月 2日(月)～11月20日(金) 選考日 令和8年12月 5日(土)
	一般選考／後期	令和9年 1月 5日(火)～ 1月22日(金) 選考日 令和9年 2月 6日(土)

※「一般選考・後期」終了時に定員を満たしていない場合には追加選考を実施することがあります。詳細は秋田県林業研究研修センターウェブサイトにて公表します。

選考会場 秋田県林業研究研修センター（秋田市）

選考科目 推薦及び一般選考（前期・後期）／小論文及び個別面接

検定料 無料

募集要項の請求

申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し140円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号240mm×332mm [A4用サイズ]）を別の封筒（長形3号など）に入れて、次の問合せ先に（「研修生募集要項請求」と朱書きして）郵送してください。又は、秋田県公式サイト（美の国あきたネット、コンテンツ番号 94770）から様式をダウンロードし、印刷してお使いください。

《問合せ先》秋田県林業研究研修センター 研修普及指導室

住所 〒019-2611 秋田市河辺戸島字井戸尻台47-2

TEL 018-882-4512 FAX 018-882-4443 URL <https://www.pref.akita.lg.jp/rinken/>



募集要項

オープンキャンパス



申込フォーム

研修受講希望者を対象に随時開催しています（要申込）

開催日時 平日10:00～12:00／13:30～15:30 ※年末年始等を除く

会場 秋田県林業研究研修センター（秋田市） ※会場までの交通手段は各自ご対応ください

内容 研修概要説明、施設見学ほか

申込方法 申込フォーム または 電話 018-882-4512 ※希望日の1週間前までにご連絡ください。
（秋田県林業研究研修センター 研修普及指導室）



研修支援／就職状況

安心して研修を受けるため、国や県、県内自治体(一部)による支援制度を活用することができます。

研修給付金、奨学金

「緑の青年就業準備給付金」

年間100万円程度(支給期間最長2年)

研修修了後、林業分野へ就業(※)し、その中核を担うことに強い意志を持っている方に対しては、安心して研修に専念できるよう給付金制度があります。(条件が満たされなければ返還義務有り)

※森林組合、林業事業体等の林業経営体等で常用雇用の雇用契約を締結して労働すること。

「秋田林業大学校研修生奨学金」

1年生のみ10万円(一括)

県内の金融機関の寄附による給付型奨学金を、1年生の申請者で、審査会で認められた方に対し、10万円を一括支給する予定です。(若干名)

※記載した給付金制度・奨学金制度は令和8(2026)年度の予定であり、変更される場合があります。

県内自治体による秋田林業大学校研修生支援

お住まいの市町村によっては、林業大学校の研修生向けに研修受講料や家賃に対する補助があります。自治体により要件や内容が異なりますので、詳細についてはお住まいの自治体の林業担当部局へお問い合わせください。

助成内容	実施自治体
受講料補助	鹿角市、上小阿仁村、にかほ市、仙北市、美郷町、湯沢市
家賃補助	鹿角市、上小阿仁村、湯沢市
交通費助成	由利本荘市
修学資金貸与、奨学金等	大館市、北秋田市、能代市、大仙市

(令和8年4月現在)

就職状況

秋田林業大学校では研修生の就職決定に向け、接遇研修や面接指導のほか、定期的な指導員との面談等で進路決定の支援等を行うほか、県内林業事業体でのインターンシップ研修を通じて自身の適性の見極めと就業のマッチングにつなげ、開講以来10期連続で進路決定率100%を達成しています。これまでの修了生はのべ150名にのぼり、県内の森林組合や民間林業事業体等で活躍しています。



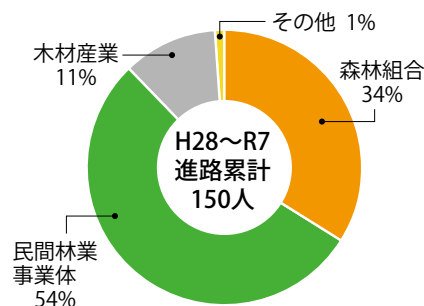
修了生の声

沓澤 航太朗さん(第6期生)

雄勝広域森林組合

小さい頃から祖母と山菜採りなどをして、自然豊かな環境で育ちましたので、将来は自然に係わる仕事に就きたいと思いました。秋田林業大学校に入講後は、作業に必要な資格を取得することができ、林業に関する知識やチェーンソー、林業機械の技術、メンテナンスなど仕事をするうえでの基礎を学ぶことができました。

修了後は地元の雄勝広域森林組合へ就職しました。働き始めて五年目になり、主に伐倒作業やフォワーダでの搬出作業に従事しています。今後も、多くの経験を積み、様々な機械操作の技術向上を目指し、多様な作業でも安心して任せられる技術者になれるよう努力していきます。



令和7年度修了生(第10期生)の就職状況

森林組合

- ・大館北秋田森林組合
- ・仙北東森林組合

民間林業事業体

- ・(有)秋田グリーンサービス
- ・(株)オールテック
- ・SOMAA(株)
- ・(一財)地域森林整備集団
- ・(有)畠山造林
- ・(株)堀川林業

(五十音順)

研修カリキュラム

▶ テーマ I | 森林・林業の知識と経営感覚の習得

科 目	達 成 目 標
1 林業基礎・概論	林業や木材産業に関する基礎的な知識や仕事の仕組みなどを理解し林業技術者としての見識を深める。
2 森 林 環 境	森林の持つ様々な公益的機能を理解するとともに、主要な森林病虫獣害の種類と発生特性などを理解し、適切な防除方法を習得する。
3 森 林 経 営	林業経営に関する基本的事項や森林施業提案書作成方法を学び、現場での施業を設計・提案・実行する知識を習得する。

▶ テーマ II | 森林の造成・生産・利用の技術習得

科 目	達 成 目 標
1 スマート林業	最新のICT技術を活用した森林管理や林業の省力化、経営の効率化などの知識や技術を習得する。
2 森 林 施 業	植栽から森づくりまでの一連の作業を理解する。作業目的に対応できる基礎知識と技術を習得する。
3 森 林 調 査	樹木や森林についての数量的価値を理解し、森林の現況を計測、評価する方法、測量技術を習得する。
4 路 網 開 設	森林整備の基盤となる路網開設の技術を習得する。
5 素 材 生 産	林業で使用される器具・機械の種類と性能等を理解し、基本操作を習得するとともに、高性能林業機械の活用による低コスト作業システムと安全で効率的な作業技術を習得する。
6 木材加工・流通	木材の流通形態や価格動向、住宅建築を含む木材の利活用などについての基本的知識を習得する。
7 労働安全衛生	林業労働災害に関する関係法令や基本的留意事項を学び、安全作業を実践する知識と技術を習得する。

▶ テーマ III | 資質を高めるスキルアップ研修

科 目	達 成 目 標
1 インターンシップ研修	県内林業事業体等での就業体験を通じ、自身の適性の見極めと就業のマッチングにつなげる。
2 総 合 講 座	個々のスキルアップに向けた考査・検定、発表などを通して現場管理者としての資質を養う。
3 選 択 コ ー ス ※2年次	【森林管理コース】 森林施業のプランニングや補助制度に関する知識を深める。
	【林業技術コース】 チェーンソーや高性能林業機械の操作スキルを向上させ、低コスト生産に必要な技術を身につける。



研修風景／施設



VR画面で高性能林業機械操作の学習



森林施業に欠かすことの出来ない森林作業道の作設技術等も実習で身に付けます。

林業研究研修センター施設配置図



林業機械実習棟では天候に左右されずに機械研修ができます。
写真①ハーベスタ ②フォワーダ ③グラブブル ④油圧ショベル

- 第1、2講義室
- O A 室
- 図書室
- 実習棟
- 林業機械実習棟
- 高性能林業機械
 - ・ハーベスタ(伐木造材機械) 1台
 - ・フォワーダ(集運材機械) 1台
 - ・グラブブル 1台
 - ・油圧ショベル 1台



講義室



実習棟内

秋田県立中央公園、プラザクリプトン、国際教養大学に隣接しており、恵まれた環境の中で学べます。



めざせ!!
林業の
トップランナー



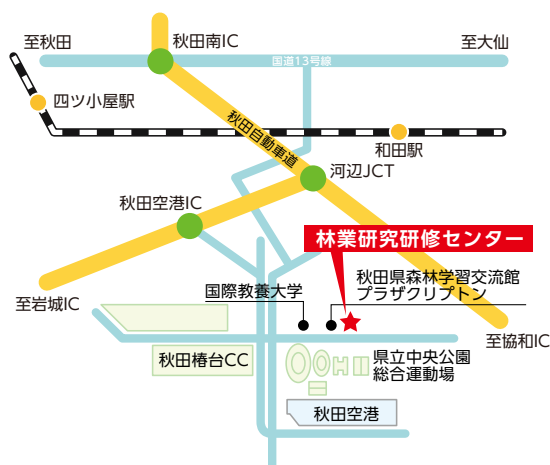
AKITA_RINDAI



こちらからもご覧ください



令和8年度研修生（第12期生）・令和7年度研修生（第11期生）



交通のご案内



・秋田空港から車で7分



・秋田南ICから車で10分
・秋田空港ICから車で5分



・秋田駅から車で40分
・和田駅から車で10分



・和田駅前から
国際教養大前まで15分
・イオンモール秋田から
国際教養大前まで15分



問合せ先

秋田県林業研究研修センター
研修普及指導室

〒019-2611 秋田県秋田市河辺戸島字井戸尻台47-2

TEL 018-882-4512 FAX 018-882-4443

e-mail forest-c@pref.akita.lg.jp

<https://www.pref.akita.lg.jp/rinken/>（秋田県林業研究研修センターウェブサイトからアクセス）